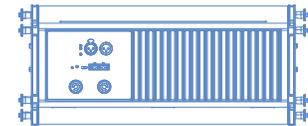
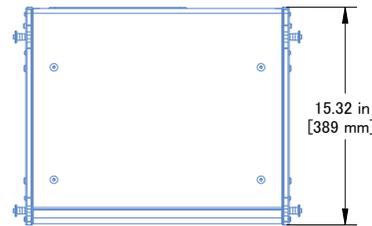
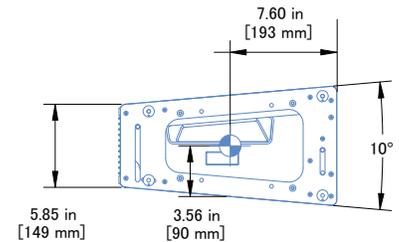
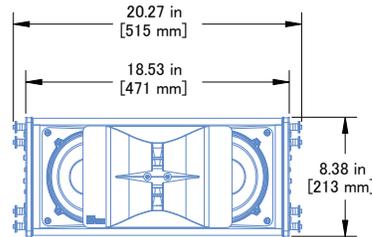


LINA™ コンパクトリニアアレイスピーカー



コンパクトなリニアアレイスピーカーLINA™は、卓越した高域ヘッドルーム、位相コヒーレンス、一貫したカバレッジを提供しながら、優れたアレイ性能を発揮します。小劇場、テーマパーク、礼拝堂、AVシステムなど、薄型でハイパワー、かつ忠実度の高いカーブアレイシステムを必要とする会場に最適です。

LINAは、高域の垂直方向を正確にカバーしなければならないフロントフィルやアンダーバルコニーのアプリケーションにも適しています。LINAは単体での使用に加えて、LEOPARD™システムの補助的なフィル・ラウドスピーカーとしても有効です。

LINAは、大成功を収めたMINA™ラウドスピーカーから発展し、現在はLEO®ファミリーを受賞歴のある製品ラインナップに導いた最先端技術を使用して最適化されています。LINAは、セルフパワー設計、リニア応答、正確な指向制御といった同じ特徴と利点を提供します。LEOPARDと同様に、LINAラウドスピーカーはネイティブモードを提供し、最小限の外部処理ですぐに優れたシステムパフォーマンスを実現するように最適化されたコンフィギュレーションを実現します。

LINAは、革新的な新設計の非常に効率的なクラスDアンプを採用しており、スピーチやクラシック音楽からロックやダンスミュージックまで、あらゆる音源を広いダイナミックレンジでリニアに再現します。LINAは、驚異的なパワーと優れた明瞭度、極めて低い歪みで忠実にオーディオを再現します。

Meyer SoundのGalileo® GALAXYネットワークプラットフォームでLINAシステムはドライブされ、それは、24ビット、96 kHzのオーディオ、マトリクスルーティング、アライメント、アレイコンポーネントの処理を提供します。Meyer Sound MDM-832ディストリビューションモジュールを使用して、AC電源、バランスオーディオ、およびオプションのRMS™モジュール信号を複数のLINAスピーカーにルーティングすることで、システムの持ち運びや構成の容易さがさらに向上します。

低周波拡張のために、LINAはMeyer Soundの750-LFC低周波コントロールエレメントとペアになり、変換のためのハードウェアなしでLINAアレイと一緒にフライングすることができます。LINAと同様に、750-LFCは効率的で汎用性が高く、優れた電力対サイズ比率を備えています。より低周波のヘッドルームを必要とするアプリケーションでは、Meyer Soundの900-LFCを使用でき、これもLINAシステムと連携できます。LINAには、Meyer SoundのQuickFly®リギングが搭載されています。ガイドリンクは、1度から11度のスプレイアングルが可能です。様々なリギング・アクセサリを利用することで、LINAは様々な用途に対応できるソリューションとなっています。Meyer Soundでは、高級カンパ材のLINAキャビネットを風合いのある黒で仕上げています。その他のオプションとして、固定設備や外観上の要求があるアプリケーションのための耐候性とカスタムカラー仕上げがあります。

利点と特徴

- 設置面積が小さく、幅が狭いため、小規模施設やフィルアプリケーションに最適
- サイズに対して驚くべきパワー
- あらゆるレベルでの優れた直線性とトランジェント再生、高いピーク出力、および極めて低い歪み
- セットアップの簡素化と安定性の向上を実現するセルフパワー
- フライングアレイおよび地上スタックアレイの柔軟なリギング
- Meyer Sound社のLEOPARDラインアレイラウドスピーカー、750-LFCおよび900-LFCの低周波コントロールエレメントとの容易な連携

アプリケーション

- 小劇場や礼拝堂
- ツアー作品、社交場、企業AV
- テーマパーク
- フロントフィルおよびバルコニー下のカバレッジ
- LEOPARDシステムのサイドフィル

アクセサリおよび関連製品

MG-MINA/LINA Multipurpose Grid: MG-MINA/LINAマルチパーパスグリッド。最大16台のLINAキャビネットを安全率5:1、BGV C1(一部角度制限あり)でフライングすることができます。このグリッドは、グランドスタックにも使用可能です。また、LINAと750-LFCキャビネットの混合アレイを、変換のためのハードウェアなしでフライングまたはグランドスタックすることも可能です。リギング定格荷重の確認には、必ずMAPPを使用してください。

MUB-MINA/LINA U-Bracket: 最大4台のLINAキャビネットを取り付け、最大20度のチルトでフロントフィルまたはアンダーバルコニーをカバーします。ポールマウントでは最大2台のキャビネットを取り付けられます(ポールマウントアダプターは付属しません)。

PBF-LINA Pull Back Frame: LINAおよび750-LFCアレイのボトムキャビネットに取り付け、アレイの大幅なダウンチルトに対応したプルバックを提供します。

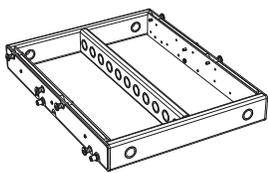
MYA-MINA/LINA Yoke: 最大4台のLINAキャビネットのアレイを一点から吊り下げ、750-LFCの上に最大2台のキャビネットをポールマウントします。(ポールマウントアダプターは含まれていません)。

MCF-MINA/LINA Caster Frame: 最大5台のLINAキャビネットを安全に運搬し、ブロック単位でのアレイの組み立てと解体を容易にします。3台、4台、5台を積み重ねるための耐久性の高いナイロン製カバーも用意されており、LINAを完全に移動可能な状態にすることができます。

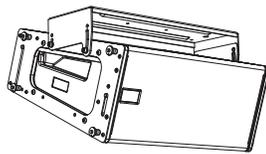
MVP motor Vee plate: MG-MINA/LINAグリッド(およびその他すべてのLEOファミリーグリッド)に接続し、LINAおよび750-LFCアレイの水平方向の照準を微調整します。

Galileo GALAXY Network Platform: Galileo GALAXYネットワークプラットフォームは、複数のゾーンを持つスピーカーシステムに最先端のオーディオコントロール技術を提供します。完璧な音響性能を備え、ルームの均等化用補正イコライザーとあらゆる用途に合わせた独創的かつ繊細なチューニングのための強力なツールセットを提供します。

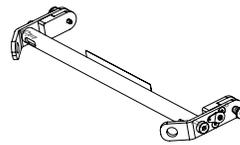
MDM-832 Distribution Module: MDM-832ユニットは、最大8チャンネルのAC電源、バランス型オーディオおよびRMS信号をスピーカーにルーティングし、LINAアレイシステムに便利に電力を供給します。



MG-MINA/LINA Multipurpose Grid



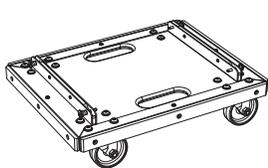
MUB-MINA/LINA U-Bracket



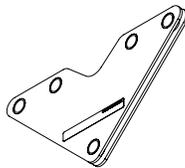
PBF-LINA Pull Back Frame



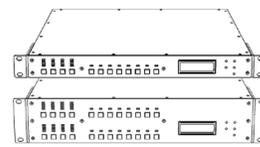
MYA-MINA/LINA Yoke



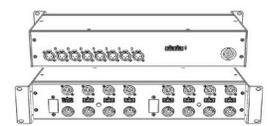
MCF-MINA/LINA Caster Frame



MVP Motor Vee Plate



GALAXY Network Platform



MDM-832 Distribution Module

仕様

音響特性 ¹	
動作周波数範囲 ²	65 Hz - 18 kHz
周波数特性	100 Hz - 18 kHz ±45°
最大SPL ³	138 dB
リニアピークSPL ⁴	132 dB with 19 dB crest factor (M-noise), 128 dB (Pink noise), 130 dB (B-noise)
指向角度	
水平指向角度	100°
垂直指向角度	アレイの長さで構成により異なります。
トランジューサー	
低域	2x6.5インチロングエクスカーションコーンドライバー、4Ω 公称インピーダンス
高域	1x3インチコンプレッションドライバー、特許取得のREM [®] マニフォールドを経由して定指向ホーンと結合、8Ω 公称インピーダンス
オーディオ入力	
タイプ	差動式、電子バランスタイプ
最大同相範囲	±15 V DC、過渡電圧保護のためにアース接続
コネクター	XLR3ピンメス入力とオスループ出力。バランスオーディオ信号とRMS信号の両方に対応するオプションのXLR5ピンコネクター
入力インピーダンス	10 kΩ : オーディオバランス入力 ピン 2・3 間
配線 ⁵	ピン1: シールドと、1kΩ、1000pF、15V で構成されたネットワークを介したシャーシ/アースが、オーディオ周波数において仮想グラウンドリフトを提供します。 ピン2: オーディオ信号 + ピン3: オーディオ信号 - ピン4: RMS ピン5: RMS ケース: アースグラウンド・シャーシ
公称入力感度	0 dBV (1.0 V rms) 連続 通常・ノイズと音楽のリミッター開始ポイント
入力レベル	スピーカの動作帯域幅にわたって最大ピークSPLを生成するには、+20 dBV (10 Vrms) を600Ω で生成できるオーディオソースが必要です。
アンプ	
タイプ	3チャンネル、クラスD
総出力電力 ⁶	1950 W (ピーク)
THD, IM, TIM	< 0.02%
冷却	対流
AC 電源	
コネクター	パワコン 20 ループ出力付き
自動電圧選択	90-265 V AC, 50-60 Hz
安全定格電圧範囲	100-240 V AC, 50-60 Hz
ターンオフとターンオン	90V オン、オフ無し 内部ヒューズによる保護 (AC 265 V 超)
消費電流	
アイドル電流	0.25 A rms (115 V AC); 0.25 A rms (230 V AC); 0.29 A rms (100 V AC)
連続消費電流(>10秒)	2.3 A rms (115 V AC); 1.16 A rms (230 V AC); 2.8 A rms (100 V AC)
バースト電流 (<1秒) ⁷	3.9 A rms (115 V AC), 1.7 A rms (230 V AC), 4.5 A rms (100 V AC)
瞬間最大電流	8.8 A peak (115 V AC), 4.0 A peak (230 V AC), 9.2 A peak (100 V AC)
インラッシュ電流	< 20.0 A (ピーク)

仕様

RMSネットワーク (オプション)	
	2 芯のツイストペアネットワークを搭載し、すべてのアンプパラメーターをホストコンピューターで監視します。 (※1)
外観	
サイズ	幅: 515 mm x 高さ: 213 mm x 奥行: 389 mm
質量	19.5 kg
エンクロージャー	カンパ材積層合板 (質感のあるブラック仕上げ)
保護グリル	パウダーコーティング、ブラックメッシュ付き六角打ち抜きスチールグリル
リギング	0.25インチx0.53インチのクイックリリースピンで固定されたキャプティブGuideALinksを備えたエンドフレーム。 0° から11° のスプレイ角度。オプションのMYA-MINA / LINA取り付けヨークおよびMUB-MINA / LINA U ブラケット用のM6取り付けポイント。

注釈

- カバレッジとSPLのラウドスピーカーシステムの予測は、Meyer SoundのMAPPシステム設計ツールで利用できます。
- 推奨される最大動作周波数範囲。応答は負荷条件と室内音響に応じて変化します。
- 自由音場、4mで1/3オクターブの周波数分解能で測定。
- リニアピークSPLは、1 mを基準とした4 mの自由音場で測定されます。ラウドスピーカーのSPLコンプレッションは、リミッター開始時、Mノイズで2時間連続、50° Cの周囲温度で測定され、2 dB未満です。
M-noiseは、スピーカーの音楽性能をよりよく測定するためにMeyer Soundによって開発された全帯域幅 (10 Hz-22.5 kHz) のテスト信号です。オクターブバンドで一定の瞬間ピークレベルと、周波数によって増加する波高因子を持っており、全帯域のPeak/RMS比は18dBです。
Pink noiseは全帯域のテスト信号で、Peak/RMS比は12.5dBです。
B-noiseは、最も一般的な入力スペクトルを再現する際に、システムの動作を測定値に反映させるために使用されるMeyer Soundのテスト信号です。また、ピンクノイズを超えるヘッドルームが存在することを確認するために使用します。
- ピン4と5(RMS)は、バランスオーディオとRMS信号の両方に対応するXLR5ピンコネクタにのみ付属しています。
- ピークパワーは、アンプが公称負荷インピーダンスに生成するクリップされていない最大ピーク電圧に基づいています。
- AC電源ケーブルは、バースト電流実効値の条件下で、ケーブルの伝送損失によりスピーカーの電圧が指定された動作範囲を下回らないように、十分なゲージを使用してください。

※1 オプションRMSモジュールの提供は終了となります。今後、MeyerSound社はNebra Connection Managerソフトウェアによって管理されるMilan End Pointテクノロジーへ移行して参ります。

設計仕様

スピーカーは、コンパクトでセルフパワー、かつリニアで低歪みのラインアレイラウドスピーカーです。トランスデューサーは、特許取得のREMマニホールドを介して定指向性ホーンに連結された2つの6.5インチロングエクスカーションコールドドライバーと1つの3インチダイアフラムコンプレッションドライバーを含みます。スピーカーは、内部処理と3チャンネルのクラスDアンプを搭載します。プロセッシングには、イコライザー、位相補正、ドライバー保護、クロスオーバーが含まれています。一般的な製品ユニットの性能仕様は、1/3オクターブの精度で測定して以下の通りです：動作周波数範囲は65 Hz-18 kHz、位相応答は100 Hz-18 kHz ±45度、;LINAの最大SPLは、ノイズを使用して1 mを基準とした4 mの自由空間で測定して、138 dBです。リニアピークSPLは、1 mを基準とする4 mの自由空間でMノイズで測定。19 dBの波高率で132 dBです。オーディオコネクタは、バランスオーディオに対応するXLR 3ピン、メスおよびオス、またはバランスオーディオとRMSの両方に対応するXLR 5ピンです。

内部電源は、EMIフィルタリング、ソフトカレント・ターンオン、およびサージ抑制を実行します。電力要件は、公称100,110または230 Vの50または60 HzのACライン電流です。ULおよびCEの動作電圧範囲は、50-60 Hzで100-240 V ACです。

入力およびループ出力用のAC電源コネクタは、powerCON 20です。最大長期連続消費電流は、AC 115 Vで2.3 A rms、AC 230 Vで1.16 A rms、AC 100 Vで2.8 A rmsです。スピーカーは、オプションのRMSリモートモニタリングシステムモジュールを搭載することができます。全ての部品は、最適に調整された通気性のある、わずかに質感のある黒色仕上げのプレミアムマルチプライのカンパ材で構成されたエンクロージャーに取り付けられます。エンクロージャーには、1度から11度の角度で垂直アレイ内のユニットを連結するためのキャプティブGuideALinksを備えたエンドフレームを備えています。

寸法は、幅:515 mm x 高さ:213 mm x 奥行:389 mmです。スピーカーは、Meyer Sound LINAです。

Meyer Sound Laboratories, Incorporated.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702



+1 510 486.1166
meyersound.com/contact
meyersound.com

LINA
04.270.004.02 B2
Copyright © 2021. All Rights Reserved.

ArtWiz
artwiz.jp

株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682